

(イ) 繰上

春挽中ハ平均点數ヲ六十錢トシテ下サイ
夏挽中ハ平均点數ヲ六十五錢トシテ下サイ
理由 一般製絲場ノ平均賃金ハ零點ヲ以テ標準トナシアルモ當製絲場ハ得点ト失

(ロ)

傳習職工 夏挽賃金支拂方法ハ就業案内書ニ基キ試験法ニ依ツテ給料ノ支給ラシ
テ下サル様願ヒマス
理由 最低ヲ十五錢トスルハ勿論ナレドモ其ノ得点高ニ應ジテ賃金モ又以上ノ支
拂ヲシテ下サイ

(ハ)

賞金ハ賃金ト別ニ給與シテ下サイ
再繰上ニハ
春挽夏挽ヲ通ジテ平均点ハ繰上工ト同等ニシテ下サル様願ヒマス
但シ最低賃金ハ四十錢トシテ從來ノ得点ヲ採点方法ヨリ除外シ別ニ賞点一点ヲ參
錢以上支拂テ下サイ

傳習ハ成績ニ依ツテ四等級マデニ分ケテ下サイ

(ニ)

男子ニハ
勤績年數及職務別ニヨリ支給シテ下サル様願ヒマス
(但シ年數及勤務年數ニ依リ此ノ限リニアラズ)
一等級ハ 一人 五十錢
二等級ハ 二人 四十錢
三等級ハ 三人 三十五錢
四等級以下ハ 三十錢

(ホ)

蠶集、ガラ取 六十錢以上ニ願ヒマス
煮 繭 工 七十五錢以上ニ願ヒマス
雑 役 六十五錢以上ニ願ヒマス
男女事務員 七十錢以上ニ願ヒマス
甲種ハ賃金確立セザル爲メ昨年度ノ賃金率ニ賞與金ヲ加算シ本年度ノ給金ト見做
シテ左ノ割合ヲ以テ増給シテ下サル様願ヒマス

(ヘ)

甲種従業員ニ對シテモ精算帳ヲ明カニシ任意貯金通帳ヲ渡シテ下サイ
賃金ハ法規ニ基キ支拂テ下サル様願ヒマス
全 一圓五十錢以下 二割
全 二圓以下 一割五分
全 二圓以上 一割以上

右七ヶ項目は可憐な私共の切なる御願ひであります、何卒御承認
下さる様願ひます

昭和二年八月 日
日本労働總同盟
全日本製糸労働組合
第十五支部従業員一同

合名會社林組
代表者
林今朝太郎殿